

すみかわ地区センターだより 第164号

札幌市すみかわ地区センター運営委員会 南区澄川4条4丁目4-40（澄川図書館向）


令和2年11月25日発行 TEL 818-3035 FAX 818-3036

アドレス <http://www.sumikawa-chikuceneter.jp>（英数小文字）

札幌市内での新型コロナウイルス感染者数が一気に減りません。ついに札幌市は警戒レベル4になりました。このまま増加し続けると医療崩壊となり、感染者の命を救うことも危うくなるそうです。今まで以上に感染防止に対する意識を強く持ち、自分ができる予防行動の継続が大切です。当センターでも冬季に向けての感染防止対策に着手し運営していきます。



= 12月募集の事業案内 = *新型コロナウイルスの影響で中止になる場合もあります。

講座名・日時	内容	対象・定員等	申込・受付
冬休み こども寺子屋 1月 9日(土) 1月13日(水) 9:30~11:30 講師:元小学校教諭陣	コロナ禍で迎える冬休み。夏休み同様開催を悩みながらも今季は、2日間実施することにしました。 1日は、冬休み中の勉強で分からないところを中心に各自が持ち寄った学習に講師陣がアドバイスをします。 もう1日は、「科学工作」に挑戦です。自由研究にも役立ちます。2日間に凝縮した今冬の「こども寺子屋」に参加してみませんか？ 詳しい案内は、12月上旬に各小学校にて配布し募集します。	<対象> 澄川地区在住の小学生 <定員> 先着 30名 <参加料> 100円 *保険料 コロナ対策を万全にして指導にあたります	<申込期間> 12月 7日(月) から 12月24日(木) 保護者の方が、直接窓口または電話にてお申し込みください。 

☆申込方法:直接すみかわ地区センター窓口、または電話(818-3035)にて申込みください。(先着順)
参加料は申込時に窓口にて納めていただきます。電話申込の場合は、指定日まで来館いただき納めていただきます。なお受付時間は、曜日に関わらず午前9時から午後9時までとなっております。

ファミリー限定での無料開放実施中! *家族証明や氏名記載を求めます

12月の施設活用事業(無料開放)予定

「新型コロナウイルス感染防止対策」のため、施設活用事業(無料開放)は現在ファミリー開放のみ実施しております。他の開放事業は、不特定多数の方々が来館利用するため、そのリスク管理や利用に関する管理体制が難しく、市内の他の地区センターに於いても中止となっている現状です。あくまでファミリー限定での実施ですのでご了承ください。すべての無料開放再開には、もうしばらく時間がかかります。ご理解ください。

<11月25日現在>

ファミリー卓球 12月 6日(日)・20日(日) 午後1時から午後5時まで
ファミリーパドミントン 12月13日(日)・27日(日) 同上

PC インターネット講座 10/14~11/18 ソーシャルディスタンスにて実施



竹村真奈美講師の下、8名の受講者で今季初のインターネット講座が実施されました。インターネットの仕組みやセキュリティ対策の必要性、検索やネット利用の基本を学びました。80歳代の受講者もあり、パソコンを熱心に学ぶ姿勢に改めて感服しました。これからのステイホームでは、ネットを活用して生活に潤いと豊かさを加えてくださることを願います。受講生の皆さん参加ありがとうございました。またの機会に、使い方の復習とステップアップを目指してお会いしましょう。



来年6月より当センターの大型改修工事決定！ 半年間程度休館の予定！ 詳細は後日！



冬支度はお済みですか。冬タイヤへの交換は終わりましたか。
冬靴に変えましたか。衣替えも終わりましたか。
厳しい冬の到来前に、全て済ませておきましょう。
備えあれば憂い無し！コロナやインフルに負けない冬を！



札幌市すみかわ地区センターコラム 2020

「新型コロナウイルス感染拡大第3波到来」「北海道警戒レベル3へ」「札幌市は警戒ステージ4相当」「札幌と他地域との往来自粛要請」「北海道で100人超連続15日間」「道内の感染者数1日の最多更新」「4日連続200人超え」……。11月に入ってから連日のニュースや新聞の見出しが新たな賑わいを見せています。徐々に終息へと向かう期待をよそに、感染は予期せぬ方向に転換しています。そう言えば、ウイルス感染で国に先立っての2月に真っ先に「緊急事態宣言」を発したのは北海道でした。今冬を迎えるにあたり急激に感染者が増加している北海道。新型コロナウイルスは、「寒さ」が何らかの拡大への影響力を持っているのかもしれない。「新北海道スタイルの実践」と言われながらもこれから厳しい冬を迎える北海道。冬期間の室内での換気の仕方、湿度の保ち方を工夫する必要があります。うがい・手洗い・除菌・マスクの着用等を基本行動としながら、さらに冬へ向けての生活環境への対応と工夫が大切なのではないでしょうか。「コロナになんか負けないぞ！」気概だけでなく具体的な行動をとりましょう。「自分のために！ 家族のために！ 社会のために！」 <館長>